話題 1

### 加藤澄敏著「ムクナ豆栽培計画」へのオマージュ

湯浅 龍彦1]

#### Homage to "Mucuna Bean Cultivation Project" by Sumitoshi Kato

#### Tatsuhiko Yuasa<sup>1]</sup>

本 SGPAM では、第7回定例会でムクナ豆を取り上げた。その第一回のムクナ豆の会には市原市にお住いの加藤澄敏先生が金井正博先生の紹介で参加された。加藤先生はムクナをこよなく愛し、自らも栽培し食されていた。その先生は誠に残念なことにコロナが猛威を振るっていた 2022 年の真夏のある日、ムクナの世話の為に畑に出かけられ、ムクナに看取られるが如くに旅立たれた。先生が手塩に掛けられたムクナ豆を食させて頂いたわが身であれば、誠にいたわしく無念である。

そして、今ここに手元に残されたのが先生のムクナ栽培計画書である。1月から 12月までそれぞれの月毎に行うべき段取りが事細かく、かつ要領よく纏められ、ムクナ豆を愛する先生の目線がそこに在る。これはムクナ栽培のこの上ない指南書となるものと確信致し、本研究会誌「ムクナ特集号」に資料として掲載できる運びとなった。先生同様にムクナ豆を愛す多くの方々、会員の皆様に是非ご活用頂けたらと願うものである。掲載をお許し下さいました奥様に心より感謝申し上げる。

令和6年2月24日

<sup>1]</sup> 鎌ヶ谷総合病院千葉神経難病医療センター・センター長

# ムクナ豆栽培計画(資料①)

## 2022年4月 加藤澄敏

月	主な作業や変化	作業や変化の内容	補足及び備考
1月	*前年の豆の選別等	*前年秋に終わっていない収穫作業の続き	*前年分が残っていても丁寧に
	The state of the s		選別、保管、販売、寄贈等まで。
	*本年の栽培計画	*種子(種類・選別)、場所、規模などを決めて	*肥料、無農薬(農薬に代わるも
	amentii Marke Korakla mera kuri ira sama siakosi. Yan sakkis sasakis kata sakka	早めに準備する。	のの検討)、関連する必要品
2月	*種まきの準備	*直径7~10cm、高さ=10cmくらいのポット	≪注≫「肥料」は基本的に使わな
	The state of the s	*ポット用土(倍土)、じょうろ等	い。(豆類全般)
	ment de afficir a consiste à si a qui aprilipare di sontre si qui pu probaggiore ( e accountinge de describe	*種子の準備(確保)、種類、数、名札等	дили морто в воздалого выполого отгести и лиски то тях жего в те 4 сул во живание вы нартие илиско или дустуру, ческа для сул
	*種まきの準備	*種豆、種まきポット、土、場所などの準備	※種子にする豆は、丸くて大きい
9-⊞	①場所	*発芽の条件①=温度	豆がよい。ツバメの雛の口のよ
3月	②棚	*発芽の条件②=水 ※	うになっている所・胚芽から一本
	③ポット、土、	*発芽の条件③=酸素	の芽と一本の根が出てくる。
	*種まき	≪参考≫種豆の浸水(種まき前12時間位)	※24時間だと皮が剥がれることも
	①4月下旬~5月上旬	①直播き=畑など耕したところに直に播く	*4月上旬に種まきをしたい時は
	To gain you garanteed her countries was contributed in the miles understood more as	※深さは地表から1~2cm位(1株に2個)	ビニールハウス等で芽出しをし
4月	CREATE STATE OF WHITE THE ACT AND A STATE AND A STATE OF A STATE O	②ポット播き	気温が上がったら移植する。
	and out and advantage of the control	※ポットである程度成長してから移植する	※伸びた芽や根を痛めないように
	*植え付け①	※豆の胚芽から上に向かって一本の芽と	移植時には特に気をつける
	*株間=1m~3m	下に向かって一本の根が伸びてくる	and an extension of the second
	*植え付け②	①直播き、ポット播きに関わらず、弦が延びる	※直播きの場合は発芽しない種
- 17	*株間=1m~3m	のに必要な竹や網を設置する	もあることを考慮して、一箇所に
5月		②根が定着すると弦の伸びが速くなる。必要	2個の種豆を植えて、ある程度
	APPEN SAFETANTEN APPENDENCE OF THE APPENDIX AND THE TOTAL AND ART DATES WANTED FROM	に応じて伸ばす方向に誘引する。	伸びてから調整する。
6月	*弦がぐんぐん伸びて	①気温の上昇につれて弦の伸び方がいっそ	
	くる。	う速くなる。	*化学薬品でない「無農薬扱い」
	The Court of the Court Court Court Court and a state of the Court of t	②雑草の草刈りや害虫への対応も考える。	の農薬も開発されている。
	*雑草、害虫対策	※「無農薬栽培」なので化学農薬は使わない	*木酢液、竹酢液は「道の駅」な
	Control and the second resistance and second and the second second and the second seco	※木酢液、酢などを工夫。(ムクナ豆の外側	どで求めることができる。
		の害虫は工夫すれば消毒できる)	
7月	*弦がぐんぐん伸びて	※消毒や草刈り作業	≪参考≫木酢液、竹酢液の使用
	枝葉も多くなり、広	※ムクナ豆の弦は、竹が高く飛び出している	倍率の情報交換をぜひ。
	がってくる。	所などに密集することがある。	оменть Challet эта менест де и и 100000000 дене Сомон в манетом бо от не да за перенене и денего почед на долого от не на подолого на на
	Control of the Contro	※上の場合は、日当たり、風通しは悪いので	MER MATERIA DE BARROMENT PORTRE PROPERTIENT (TOTALE) ENTRE PROPERTIENT PROPERTIENT ANNO MATERIAL MATERIAL PROPERTIES AND
	AND THE REST OF THE PARTY OF TH	大きく・丸い(良い)豆は期待できない!!	nersychatische der spyrit gelectrische de werden werden werde in der seine bestehe der der gewenne der der der der der der der der der de

#### ムクナ豆栽培計画(資料②)

#### 2022年4月 加藤澄敏

月	主な作業や変化	作業や変化の内容	補足及び備考
8月	*根元に近い方から	*「藤の花」のように、一つの「房」に沢山の	*青、紫、ピンク、白などの色が
	花が咲き始める。	花が咲いて、棚にぶら下がる。	混じった美しい色の花である。
	*花がしおれ実(羨)	*ひとつ一つの花が「莢(さや)」になり、一	*一つの実(莢)に4~7個の「ム
	に変わってくる	つの房が「実(莢)のバナナ」のようになる。	クナ豆」の「実」ができる。
9月	*実(莢)が大きくなり		*放置しておくと「実」にはなるが
	新たな花は少なくな	≪注≫9月23日(秋分)以降の花は切り取る。	大きく育つ時間がないので小さ
973	る	*理由は、この日以降に実(莢)になっても、	い豆になるだけ。また、他の豆の
		大きくて丸い「良い豆」にはならない。	成長の妨げになる。
	*新たな花の開花が	*根元に近い方の実(莢)から順に「莢の色」	≪注≫カラカラと音がしても莢から
10月	減り、実が多くなり、	が「黒く」なって「熟した」ことを知らせる。	取り出さない。「ほぼ熟して」いる
1073	また、実が大きくなっ	*手指で「軽く揺すったり、叩いて」みて「カラ	がもう少し莢のままで乾燥させる
	てくる	カラ」と軽い音がすると「ほぼ熟して」いる。	≪注≫2021年の『加藤の失敗』
	*低温の日が続いた	*葉や弦が枯れても実(莢)は緑色のものが	*2021年の実で、採り忘れられた
110	り霜が降りると「葉は	多い。天候が特に悪くなければ(雨続き等)	実が翌「2022年2月」にきれいな
11月	萎れ」「弦も枯れて」	なるべく弦に下がった状態で「完熟」させた	実で残っていた。
	<a>6</a>	<i>١</i> ٠٥	
12月	*寒くなって大変だが	≪参考≫収穫も大変だが「選別」がより大切。	*9mmマス目の篩はホームセン
	「乾燥した晴天」が続	*「豆の大きさ」=大(9mm以上の豆)	ターなどで探すか、DIY(自分)で
	き、ムクナ豆収穫の	*9mmの篩(ふるい)で残ったもの=大	作るか工夫する。
	日々が続く。	*篩から落ちたものは「中」「小」に適当に。	

## [ MEMO ]

K AMERICA A	
【10月】10月の欄に関連して・・・・実(莢)が「黒く」変色して「成熟」を教えてくれる。ここで	で弦から切り取っ
更に乾燥させる。このとき、「実(莢)の両端」を「約5mmほどハサミで切り取って」お	く。そうすることに
り、豆の莢は螺旋状にねじれて自力で弾け、丸い実が飛び出す。	